



Towards tomorrow

新明日へ

2017年3月、福島、北方、大東、本城、市木、都井の6中学校は70年の歴史に幕を下ろしますが、間違いなく、私たちの中に、そして地域の人たちの心の中に、いつまでも存在し続けるはずです。

中学校は子どもたちの学び舎であるとともに、地域の拠点でもあります。子どもたちの学び舎という役割は終えても、人が集う場所、人と人をつなぐ場所としての役割は、これからも続きます。閉校後、地域の拠点である「学校」をコミュニティの核として、いかに活用していくかも地域の活性化を図るうえで、大きな課題と言えるでしょう。

学校再編は、中学校だけでなく、各6地区の新たなスタートでもあります。それぞれが思い出を語るだけでなく、今の串間市の姿を見て感じてほしいと考えています。少子高齢化が進む中で、ここに住む人が、ここで暮らす若い世代のために、抱える課題と向き合う機会にしなければなりません。

4月から福島中学校、北方中学校、大東中学校、本城中学校、市木中学校、都井中学校は、閉校と同時に新たなスタートを切ります。学校と地域がひとつになって築いてきた伝統や文化は、これからも新しい学び舎で受け継がれていくでしょう。そして、福島、北方、大東、本城、市木、都井の6地区も多くの葛藤や変化を乗り越え、新しい明日への一歩を踏み出していきます。

創立 昭和22年 生徒数 6名
 卒業生数 3,053名 校長 伊東 嘉宏

沿革 昭和22年 都井村立都井中学校として開設
 28年 校旗制定
 29年 町村合併により串間市立都井中学校と改称
 47年 都井御崎文化愛護少年団結成
 平成10年 都井岬火まつりに白太鼓踊り初参加
 29年 串間市中学校再編に伴い閉校



都井中学校 3年生
渡辺 采音さん

閉校寂しくて残念

閉校になると、運動会も小学生だけになってしまうし、白太鼓踊りも都井中の伝統として誇りでしたが、なくなると寂しくて残念です。都井中は人数が少なく、何をすることもみんなの協力が必要です。3年間の生活の中で、協力することの大切さをより一層感じました。最後の卒業生として都井中で学ぶことができてよかったです。



都井中学校 No.6



都井中学校
閉校式典実行委員会代表
石上 昭夫さん

みんなの支え必要

昔は成績が悪いと部活をさせてもらえず、忙しさを理由に努力を怠ってはいけないということをこのとき叩き込まれました。その教えは今でも私の原点です。

母校の閉校は悔しいですが、前向きに考えると個々の才能を発揮するチャンス。子どもたちは無限の可能性を秘めています。市民みんなで支えていかなければならないですね。

